

助成事業完了報告書

日本財団 会長 笹川 陽平 殿

報告日付:2024年3月31日

事業ID:2023005611

事業名: 海の環境問題と楽しみながら向き合う
岸壁採集体験(海と日本2023)

団体名: 特定非営利活動法人ゆいむすび実行委員会

代表者名: 理事長 川村辰也

TEL:080-3788-1019

事業完了日:2024年3月31日



■契約時

事業費総額	:	480,000 円
自己負担額	:	100,000 円
助成金額	:	380,000 円

■箇所は「収支計算書」より自動転記

■事業完了時

事業費総額	:	458,052 円	収支計算書の黄のセルの値
自己負担額	:	92,052 円	収支計算書の緑のセルの値
助成金額	:	366,000 円	収支計算書の赤のセルの値。千円未満は切捨
助成金返還見込額	:	14,000 円	(収支計算書の青のセルの値)

1.事業内容

助成契約書記載の事業内容(予定)と、事業完了時の事業内容(実績)を対照可能とするため、助成契約書と一緒に綴じている「事業計画」の事業内容欄を転記した上、体裁を変えずに結果を記入してください。
なお、事業内容を複数設定している場合は、各事業内容ごとの完了時の実績を個別に記入してください。事業内容が4つ以上ある場合は、一つの事業内容ボックスに複数ご記載頂いて構いません。

■事業内容1

(1)助成契約書記載の事業内容(予定)

【事業内容】 1. 岸壁採集体験 (1)時期:2023年11月~12月頃 (2)場所:鹿児島県奄美市宇宿漁港他 (3)来場者:約100名(島民親子、旅行者) (4)内容: a. 漁港等の岸壁にて幼魚の採集体験 b. 捕獲した幼魚の観察・幼魚の生態に関する講義 c. 海岸清掃活動

(2)事業完了時の事業内容(実績)

【事業内容】 1. 岸壁採集体験 (1)時期:2023年11月3日 (2)場所:①部 知名瀬港 ②部 奄美大浜海浜公園(奄美海洋展示館) (3)来場者:約70名(島民親子、旅行者) (4)内容: ①部:岸壁クリーンアップと漂着ゴミに暮らす幼魚の生態観察・研究。 ②部:海洋展示館にて、幼魚レクチャーと幼魚観察ワークショップの開催。



(3)成功したこととその要因

①SNS等の集客がうまくいき、定員を超える希望があった。 ②実地と学習の両方を企画したことで、参加者の満足度が非常に高かった。
--

(4)失敗したこととその要因

なし

(5)事業内容詳細

上記「(2)事業完了時の事業内容(実績)」の詳細について、ご記載ください。別途報告書を作成されている場合は、それを添付いただければ省略可能です。

■事業内容2

(1)契約時の事業内容

(2)事業内容の実施(完了)状況



(3)成功したこととその要因

(4)失敗したこととその要因

(5)事業内容詳細

■事業内容3

(1)契約時の事業内容

(2)事業内容の実施(完了)状況



(3)成功したこととその要因

(4)失敗したこととその要因

(5)事業内容詳細

■事業内容4

(1)契約時の事業内容

(2)事業内容の実施(完了)状況



(3)成功したこととその要因

(4)失敗したこととその要因

(5)事業内容詳細

2.契約時事業目標の達成状況:

(1)助成契約書記載の目標

1. イベント参加者には、幼魚研究と併せて、ゴミ問題への研究レポート課題を提供し、研究レポートを鈴木香里武さん及び、運営側で精査し、活動報告としてまとめ当法人HPや鈴木香里武さんの各種SNSで共有の協力を得る。岸壁採集や海岸のクリーンアップに興味のなかった子供や大人に興味関心を持ってもらう事で、環境課題へ取組むマンパワーの増員へ繋げる。

2. アンケートを実施し、参加者の環境課題への意識改革度合い、満足度調査を調査する。

3. 今回の成果次第で次年度、日本財団のイベントのひとつとして起用頂き、より多くの参加者を集めること。

(2)目標の達成状況[700文字以内]

入力文字数	72	文字数チェック	OK	
<p>上記1番、2番共に予定通り実施し、参加者の皆様および鈴木香里武氏より非常に高い評価を得た。3番については、現時点では成果として具現化はしない。</p>				

3.事業実施によって得られた成果

【アンケート結果】

満足度:100%

次回も参加してみたいと思うか?:思う(90%)

感想(抜粋):「大人も夢中になって楽しめた」「生き物の逞しさと共に、切なさも感じた。人間の暮らしのせいで申し訳ない気もする」「また来たい!」「ゴミが必要という訳ではないが、利用して生きている生物がいるとは知らなかったの、拾ったときには気を付けてみようと思った」「水族館でもこれだけ近く、詳しく見れなかったの、またいろんなイベントを企画してほしい」「とても良い体験ができました」「ゴミも役立っているんだなと思った反面、ゴミがたくさんあって良くないと思った」「進化がすごい!」「また参加したいです」

【事業実施後の主催感想】

岸壁採集体験を通じて、漂着ゴミの実態やたくましく生息している幼魚たちについて参加者が学ぶことで、意識改革のきっかけを作ることができた。

4.活動を通じて明らかになった新たな課題と対応案

体験と学習の2本立てで、豪華でパーフェクトに近い企画が実現できたが、鈴木香里武氏とのアフターミーティングにおいて、次回開催する場合は夜間採集も全国で初めてのイベントとして企画したいという話になったため、次回開催の要件としたい。

5.事業成果物

(1)助成契約書記載の成果物名称

ポスター-B3 光沢紙・厚手 片面カラー 40部

(2)事業完了時の成果物名称

ポスター-B3 光沢紙・厚手 片面カラー 40部



(3)未作成となった要因

なし

(4)成果物を登録したウェブサイトのURL

CANPANでの登録(ログイン)がうまくいかず、現在登録できていない。

2023年度 収支計算書

2023年4月1日から2024年3月31日まで

(単位:%)

団体名: (特)ゆいむすび実行委員会

契約書(記3)に記載の補助率

80

事業名: 海の問題と楽しみながら向き合う 岸壁採集体験(海と日本2023)

(収入の部)

(単位:円)

費目	予算額 (A)	決算額 (B) 自動計算	受入済額 (C)	未収額	助成金返還見込額
				自動計算(A-C)	自動計算(A-B)
① 日本財団助成金収入	380,000	366,000	380,000	0	14,000
② 自己負担	100,000	92,052	92,052		
③ 収入合計	480,000	458,052	472,052	0	14,000

(支出の部)

(単位:円)

費目	日本財団承認済の 予算額 (x)	決算額 (y)	支出済額 (z)	未払額	補足説明、備考
				自動計算(y-z)	
外注費	298,000	298,000	298,000		鈴木香里武岸壁採集出演費
旅費交通費	126,800	120,608	120,608		東京【羽田】⇄奄美 JAL往路
宿泊費	33,000	30,000	30,000		大人2名*3泊
印刷費	16,826	9,444	9,444		ポスターB3 光沢紙・厚手 片面カラー 40部
支出合計(端数調整前)	474,626				
端数調整欄	5,374				
④ 支出合計(端数調整後)	480,000	458,052	458,052	0	

※助成金・負担金額の確定は監査終了後、当財団よりご連絡いたします。

※予算額に対し、決算額が下回った場合、助成金の返還が生じます。

【返還見込額の発生有無】

返還見込額の発生
有り

※「有り」の場合は予算額に対し決算額が下回っているため、返還が発生する可能性があります。

【一致確認】 ※NGが出た際は、入力が間違っているかもしれませんので該当項目を再確認してください。

予算額(A)③収入合計=予算額(x)④支出合計	OK
決算額(B)③収入合計=決算額(y)④支出合計	OK
受入済額(C)③収入合計-助成金返還見込額=支出済額(z)+未払額④支出合計	OK

セルフチェック項目 (プルダウンで選択)

① (収入の部)の予算額 (A)の①日本財団助成金収入と③収入合計は、契約書に記載されている助成金額及び事業費総額と一致しているか。

② (収入の部)の予算額 (A)③収入合計と (支出の部)の日本財団承認済の予算額 (x)④支出合計が一致しているか。

③【一致確認】欄は全て「OK」であるか。